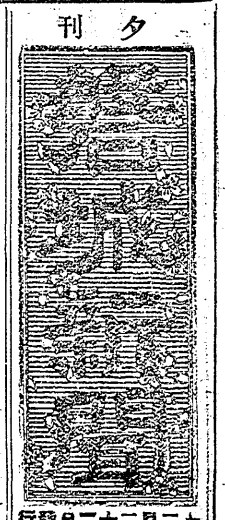
夕刊
十二月二十二日發行
（日曜祭日發行）
東京振替口座一〇八・五六五番



師走雜記（中）

島田忠夫

萬葉に詠まれてゐるみちのくの三函の山、土地では湯の嶽と呼んでゐる。山麓に湯本といふ溫泉があり今は附近に燐鑛採掘のため溫湯して了つたが、この三函の山の山燒の火は、いつも〳〵うら悲しく仰いだ。

ひむがしの嶺岡山の燒る火の今宵もかなく見らにけるかも

古泉千樫の歌だ。嶺岡山は房州であらう。

○

若い頃の私が住きつた鎌倉由比ヶ濱の家。一の鳥居に近い松林の中で、金鈴禁いてもそれ、そ燃ー切れぬ松の落葉だ。

庵そは松のはやしの間ゆかし時鳥鳴くとわぞ聞ゆを

と、ある私の歌。いまと違つて家數の少かつた震災前の鎌倉由比ヶ濱は、冬の夜など、松籟のすめ眠れぬ位だつた。私はこゝでも盛んに焚火を樂しんだらしい。その頃の古い『アララギ』に

わが庭のあみだ葉おそし冬に入りて時雨の雨の日ごと來につゝ

松原の朝もやとぼす日はうすし松葉散りはふわが庭の土

朝なさな松の落葉を庭焚き翁さびたるものの思ひかもこんな歌がある。焚火をして翁さびるといふのも、二十歳位の私としては生意氣でをかしな話だが、矢張り今では懷しい思ひ出となる。

私の部屋に、いま福田豐四郎畫伯筆の「兎の圖」が懸つてゐる。未だ、表裝もしない。實は歌誌「國民文學」の表紙用のもの、先頃松村英一氏に代つて畫伯に依頼する折すこし大き目に描いて戴いたものだ。

由兎が一匹ゆたりした潤ひある墨色で描かれてゐる。この兎を眺めると、一二年前、屢々出かけて行つた上越の風物、殊に、積雪の沼田附近、片品川の景色とがあり〳〵と眼に浮ぶ。

この兎の圖は畫伯と前から約束してゐたものであり、松村氏の諒解を得たので、私の宿に歸して珍重するのだが、繪を描く自分がかうして傑れた畫人の作品を得て喜ぶ氣持を分つて貰へるだらうか。

沼田へ屢々遊んだ頃、私は屋ふことあつて長年の勤位だつた。私はこゝでも盛んに焚火を樂しんだらしい。その頃の古い『アララギ』に

わが庭のあみだ葉おそし冬に入りて時雨の雨の日ごと來につゝ

松原の朝もやとぼす日はうすし松葉散りはふわが庭の土

朝なさな松の落葉を庭焚き翁さびたるものの思ひかもこんな歌がある。焚火をして翁さびるといふのも、二十歳位の私としては生意氣でをかしな話だが、矢張り今では懷しい思ひ出となる。

新年文藝募集

時局に因めるもの制限なし

12月23日

△朝廷砲銃鑄造の詔を幕府に下す（安政元）△内閣制定伊藤博文總理大臣となる（明治一八）△フランコ軍カタロニヤ殲滅の總攻擊を開始（昭和一三）

初秋客窓

珠雲　小野務平

炎蒸昨喘野人樓
避暑卽今千里游
一夜月光清似玉
滿天風露早新秋

殘業

羽鳥友康

○女工等が黑服となりて殘業にはげむ夜頃も冷えましにけり

○霧冷ゆる草の茂みに啼く鳥のとぎれ〳〵の聲のさみしさ

○朝あけを笹の葉枯れ一裏庭に尿する人は隣の人なり

○貰ひ殘せし本數冊となりたれば蚊取線香の容箱をつむ

○ニーテルの匂ひ薄れ行く鍍金工場殘業終らんとあわたゞしきかも

天氣豫報

今晩　北の風薄曇
明日　南の風小雨
小名浜側發所觀測
天氣次第に惡し

講談

振袖横町

（105）

須藤鐘一
萩原萬象畫

浪人召抱へ（三）

『今日はお揃ひでお花見でございますか——』

『そうぢや、大變な人出ぢやぞ——』

『さようでございませうとも、今日明日が見ごろでございます。それにこんな上天氣でございますから、江戸中の人々は皆花に浮かれての御見物でございませう』

『わしなどは花より團子の方でのう——。黄金色の水の方かよいな。』

『サア坪井氏お一つ！』

『拙者は酒は餘り頂りんので』

『わたしのお酌ではお氣にも入りませんでせうが、一つお受け下さいましよ……ほっ、ほっほっ！』

すゝめ上手と、皆の差出す盃を受けて、金吾はしたたかに醉ひしれてしまふ。

『サア、繰出さう——。』

やがて、此家の勘定を支拂つた一同は、外に出るとそこで駕を雇つた。

一同の宰領をしてゐた武士が駕昇の耳に囁く、

『承知しました、合棒急ぐせ』

駕は新吉原の大門でとまる。

吉原が、淺草に移つたのは、明暦三年正月十八日の江戸の大火で日本橋より此處に移つたもの。

それより寛文、延寶、天和、貞享、元祿とこゝに移からも、凡そ三十年位の年月は經てゐるのでもう立派に完成されてゐる。

『こゝは何處でござる——』

金吾が醉眼朦朧と見廻いて訊くと

『今までは咲いた花の見物いて袖腰を練行く、後結にたつたがこゝからは物言進手若者、その後は魂魄のふ花の見物まあ〳〵坪井氏拔ぬけ士農工商、そろそろ吾々にまかせて置くがよい……』

と一同は、馴染と見ねて引手茶屋の八幡屋と云ふ家に來る

『あら、これはあめづらしい、皆様おそろひで——。さあ〳〵どうぞ！』

内儀の世辭で二階に通るそのうちに藝者が來る

座敷は賑やかになつて盃は乱れ飛ぶ。

花時の夕暮のこと、お客一時出盛る五丁町一圓の人波打て、待合辻に聚集る大勢の足音と何かと見れば、突出しの音羽太夫の道中、のあるちしき若者、さし掛け傘、その後には樂玉の對衣裳なる二人禿、太夫も左右には誰？あの〳〵姿を粧

警護の鐵杖爽清に霰み、箱提灯の火影美麗に輝きて下界の仙女天上遊の宴に赴く風情

茶屋の二階でこれを眺めた金吾は恍惚としてしまつた。

坪井金吾は十八才に横谷民部の許に入門して、劍術

他店で御氣に召さぬ時に是非一度
——常磐線東京仙臺間であらゆるクリーニング機械設備の揃つてゐる……
純ドライクリーニング　田町　白榮舍ランドリー
西洋洗濯
正直なる仕事と優秀なる技術を望む方は
設備平市第一の
白榮舍ランドリー

純綿利用加工時代！
染め物は
質實と技術の優秀を誇る
迅速　吉田屋染工場
町噂　平市五丁目
電話五五八番

國民精神總動員……
日本國民・必見の書……
内閣情報部發行
寫眞週報
（1部10セン）
…お取次致して憂ります…
（平2）西村藥局（電3）

入院隨時
開業
内臓外科
整形外科
平市大町二番地
内木外科醫院
醫學博士　内木宗八

廣告
田毎の志るこゝろ
電話六三二番

強
自然薯とリヤカー
フタバ商會
新川町郵便局向

写眞・醫科專門
醫學士　鈴木正男
平市田町（電話五八番）
藥田女學校前
『入院のお當めに願ず』
（看護婦及び見習看護婦募集）

歯科・口腔外科
日本歯科醫學士　鈴木政
内郷村高坂磐炭病院前
鈴木醫院

稲荷丸
皇漢オルモン藥
◆腹痛……には三粒デキキマス
◆胃痙攣……ムナサキ痛みには奇妙ニキハマス
キキ
◆小兒の諸病……一日三回のきせて見れば靈妙な作用で健康体となる
◆心臓病……少しの運動もイキ切れドウキの高い方御實驗下さい
◆自動車酔……ニハ乘る前十分位ニ三粒服用セバヨイマセン
◆肺炎……一粒腹中に入れば心臓を強め精力活力を增加す
定價　四十五粒一五十錢　二百七拾粒壹圓　貳圓五十錢　五百五拾粒五圓
イナリ丸本舗　金子製藥所
茨城縣笠間町（稲荷神社前）
—代理店—
平市古館町一〇（縣社下）
阿康藥局
電話四十四話
振替東京三〇〇六五番

◇仕宅地分譲◇
都心に近さ保健境
平第三小學校東北方約二萬坪
金より物の時代
安全の土地
支那事變前では、投資家の投資物も種々雜多で、その向き向きに依つて、投資せられたものもありますが、事變の進行と共に各方面に於ける統制の强化は、全く自由に各方面への投資が抑制せらるゝことゝなりました。その間に在つて殘されたる安全堅實にして、而かも至極有利なる投資としては、先づ第一に土地を擧げねばなりません。殊に最近に於ける跋扈的景氣に依るインフレ傾向は、全國的土地投資熱が第一位と云つても過言ではないのであります。蓋し經濟界に於ける統制は、物價の抑制を招來してゐますが、獨り土地の價格には統制がなく、而かも遊資家の放出先に困つた投資が、期せずして土地に向つて來たのは、當然の歸結とも云ふべきであり、更に一面に於いて、事變終結に想を致すとき戰勝インフレの幕が切つて落さるゝことゝなれば、産業界の殷盛と共に土地價の昂騰は期して待つべきものでありと存ぜられます。從つて古來土地に投資した者には、殆んど全部が數十割の利益こそ見れ、決して損失はないと云はれてゐるのも、宜なる哉と思はれるのであります。
大小各口の御相談に應ず
御希望の方は市内田町一九蓮沼方
（電話七八七番）へ御問合せ下さい

文化に置き去られ
夜業が出來ぬ苦腦
高久村山口部落から配電陳情

文化のレベルを走る省線を距る僅かに四キロ、而も躍進の近代都市平市と港都小名濱町間に介在し乍ら、今尚は電燈に惠まれず、全く近代文明から置き去られて顧みられぬ高久村上下山口約百戸の部落民は一昨年來日本電力會社に配電方の陳情を續けてるに對し、會社としても諸種の事情があり容易に埒明かず今日に至つた處、頃來の物資統制にも因る石油の品不足は愈よその配給減を來し、夜を日に繼いで働かねばならぬ農繁季に於て、夜業の點燈が出來なかつた程の雖澁を來し此儘推移するに於ては、一村の產業上にも重大な支障を生ずるので

本島村長、藥谷書記、上山口野口文太郎、下山口小野昌中兩區長、鈴木久松、志賀勝見、野口喜太郎、野口良景四委員

昨二十一日大日本電力平事務所に大越所長と會見綴々陳情する處あつたが恰も約八千圓を要する資材が之の順序で執行午後一時頃終了の見込みであると云ふが平陽健兒六百五十餘名が寒曉に怯げぬ勇壯な行軍は少からず力强い銃後意識に拍車するものと云はれてゐる

平市會延期　平市の掉尾市會は今二十二日開く

管であつたが工業學校設置に關する問題で延期、二十六日頃になるらしい

日立工場員合格者　日立製作所日立工場從業員採用試驗は昨二十一日行はれたが合格者左の如し

（平）古市英雄、安澤敏夫、飯塚三千司（內郷）加藤一郎（赤井）大內大吉、今泉正勝、勝沼キヨ子、鈴木照子（好間）富田弘、箱崎成美

特別補給金交付
市郡下へ三萬四千餘圓

縣下特種市町村に對する國庫特別補給金十一萬五千七百六十四圓は平市及び七ケ町村以下八十ケ町村に交付決定廿一日縣より發表された

平市	一六、二八六圓
波邊	五二二
鹿島	九六九
湯本	二、四四一
飯野	一、八一八
植田	一、三〇八
小名濱	八、五九四
大野	二、一二四

見舞金提供
夏井の類燒者に

火元から三千圓

去る十一午前一時半前後の烈風中、十戶二十數棟を一甜めにした夏井村大字上大越の火災に就ては火元たる矢吹豐氏が火災直後全類燒者に對し當面の糧食その他を贈つた旨既報の如くであるが今回更に現金三千圓を見舞金として贈ることになつたと

ゆく年を憶ふ
市內の行事暦

一月一日　公會堂として最初の市主催名刺交換會
十二日　官舍で署長招宴、公會堂で日本間で市長同上
十五日　消防出初式
十六日　此ごろ各町內の新年會ありまた松の內溜つた幾つかの葬儀行はる
十八日　入山自治會新年會
十日　公會堂で船舶保險組合發會式
十一日　小松縣議葬儀
十二日　公會堂で消防新年宴會
十三日　市の傷病兵慰問團
十四日　若松、村松方面へ出發
十八日　夜來の初雪積る
廿五日　大竹いはらき支局長凱旋歡迎會（マルトモ）
廿七日　平保健所開所式
廿七日　君島知事滯郡中
二月四日　豆撒き
十二日　公會堂で片倉製糸
十四日　西潟、大阿久兩男
十六日　平商上棟式、馬目雅治市議急逝
十七日　山野邊覺氏葬儀
二十日　賣り初め
廿二日　第一校學藝會
廿六日　司法保護委員辭令傳達式
廿八日　豫算內示市會
三月二日　豫算市會
三日　內親王御誕生につき賀表捧呈市會
五、六、七日　市會
七日　磐中第三十九回卒業式
八日　馬目市議葬儀
十四日　西潟、大阿久兩男
十五日　內郷高萩醫院火事
十八日　磐女卒業式
廿二日　鈴木昌雄一味詐欺事件發表
廿四日　市內各小學校卒業式
廿五日　藤田女學校同上
酒井喜代正辯護士葬儀
廿七日　三中等入學考査一齊開始
廿九日　市消防解散式、物故組員追悼會、平商合格者發表
卅日　磐女同上
四月六日　星野曹長市葬
七日　豊間望洋莊落成式
十一日　平職業紹介所落成式、詐欺鈴木一味書類送檢
十二日　同上身柄送檢、城山丘火事
十五日　公會堂で北海道奥羽六縣市長會議
十七日　同上で縣下自動車協會總會
十八日　縣社祭第一日、縣工場協會總會
十九、廿日　石城郡財務協會總會
廿二日　小川江竣功式
廿五日　靖國神社臨時大祭
八日　公會堂で平警防團書記式
十一日　平職業紹介所落成式、詐欺鈴木一味書類送檢
十二日　同上身柄送檢、城山丘火事
十五日　公會堂で北海道奥羽六縣市長會議
十七日　同上で縣下自動車協會總會
十八日　縣社祭第一日、縣工場協會總會
十九、廿日　石城郡財務協會總會
廿二日　小川江竣功式
廿五日　靖國神社臨時大祭

思ひ〳〵の行事に
皇太子さま萬歲
あすの市內四小學校

明二十三日の皇太子殿下御中方部より字中島方部まで誕辰日に當り市內各小學校の本町通りの鐵管埋設工事も完了愈よ二十日から給水工事に着手した、過般泥水放流に通水を試みたが非常によかつたのでこの分で進捗せば明春一月上旬には通水を見るだらう

資材試驗合格者　本年度資材試驗は二十日執行したが市郡下の合格者左の如し

△平市（一級）中島貞、雛波一郎△植田町（同）堀江靜美、助川英一△四倉町（二級）本多繁松

市青年學校査閲
早曉の行軍其他各種教練
あす福本司令官が執行

市第一（五二四名）第二（一三〇名）兩青年學校生徒の査閲は明二十三日福島聯隊區福本司令官により午前六時出發大浦小學校附近四キロの往復行軍、八時から第一校庭で國旗揭揚、宮城遙拜、默禱、訓示、査閲（閲兵、分列式、基本教練、野外教練）（公園）

明春は通水
小名濱上水道

小名濱町上水道は物資の供給も順調に進み同町字松の

市郡下へ特別補給金

市郡下へ特別補給金

市郡下へ特別補給金

市郡下へ特別補給金

お餅の高いお正月
搗き賃も二錢高です

七分搗餅は昨年より二錢あげて十二錢、一升搗上げの目方は五百匁と決め今二十二日から實施することゝなつたが今年のモチ米は一升五十四錢だから搗き賃を加へると六十六錢となり勤め人等は以前のやうにさう澤山は搗けないだらうし、また賃餅屋さんの方でも七分搗はふへないので一寸困り顏だとのこと

小名濱町葬　小名濱町出身工兵上等兵萩野秀勝寺）同小野寅吉（心光寺）兩盛の町葬は來る二十七日午後一時執行する

休みを効果的に
市內小學校で錬成教育

市內各小學校では來る二十九日から一齊に冬休みに入るが來正月七日迄の前後十日間を、空しく紙窓揚げ、獨樂まはし、活動見物者に費させず、時局柄所謂皇道錬成の教育を注入すべく休暇中の三分の二を毎日一、二時間宛、体育方面に精進させしむべく會長たる篠山第一校長から市教育に諮るとなつてゐると云ふが右に就き同校長は語る

肉体は精神の牢獄也。一

あすは雨？
小名濱測候所の話

天氣續きは各方面から喜はれてゐるが、天公は無情なもの、小名濱測候所の觀測を聽くと今晩あたりからぐづつく空模樣だん〳〵惡くあすは風も南向きとなつて小雨模樣です

空つ風もまだ本格的にならず、師走の忙しさ中けふ此の頃この計劃が錬成教育上幾分でも資する處あれば本懷とする。云々

ダイ犯逮捕に特賞　壽炭礦のダイナマイト犯人室井熊三郎（四五）を逮捕した湯本町駐在井上、根本兩巡査に二十日縣警察部長並に縣刑事協會から特賞として金一封を授與された

勞務動態調査打合
各町村の日割決まる

郡下各町村では既報の如く町村、紹介所員其他關係當局が出席する、尙は市で今月末現在で行る銃後勞務動態調査の完璧を期し左記は一昨二十日之を開き準備日割で打合會を開くが當日を整へた

滿洲現地視察報告
福島縣代表　志賀ナカ

〔六〕

村公所會議室に於ける堀北氏、本田住職、小川氏などの御話に襟れ屋の顏わも何時か去つて、感激の目を瞬す。

講演大要

本村は第一次滿洲農業開拓民（武裝移民）として昭和七年三月帝都出發、同十月佳木斯到着して入植以後匪賊と戰ひ警備を專らにし、八年二月十一日紀元節の佳節を以つて、中隊を偏成、永豐鎭の開拓準備に着手し、四月より農耕を始めた。入植當時は紅槍會匪頭目李根の占據地で、現在の村公所はその本營であつた。

爾來匪襲を受ること幾度右に鐵砲左に鍬の雄々しい姿で、辛苦艱難と戰ひ乍ら、着々本格的な農業經營に入つた、小學校も出來れば、組合も結成する、病院も建設されて、十二年三月完全な戶別經營しつつあり、開拓地四五、〇〇〇町歩を二十七戶に分ち、十四部落を合して彌榮を形成した、戶數三〇二、人口一、二八五其の他鮮滿人多數、村公所に所長、村長、助理員、司計の下に庶務行政の各部を置く。

教育も漸次その實を擧げ開校當時の兒童僅か六名から現在に五十七名に增加、四名の教職員が指導に當つて居る。昨年十月永久建築完成し、在外指定學校に指定された、地勢、氣候の關係上、兒童は寄宿舍生活を冬期だけの寄宿に別け、その開高學年は低學年の世話を擔當し、學校は相當に規律的に訓練されてゐる。

產業、日一日と四五、〇〇〇町歩の廣汎な沃土に力强い鍬を打ち込んで居る未開墾七、〇〇〇町歩を殘し僅かの手で目覺ましい開拓振りを見せ、研究の結果水田さへ開發されて、お米の御飯がいたゞけると喜んで居る。豆麥、燕麥、粟、高粱、煙草、其の他蔬菜類一切が實に氣候と土壤に惠まれてみのりが良く、收穫の穀菽は組合の手で、或は加工され或はそのまゝで賣り出され、又優良家畜の飼育、增殖法が專念研究され、耕馬、乳牛、緬羊、豚、鷄、家鴨、蜜蜂、山羊何でも飼はれて逐次進境を見せ、その加工も研究されて、ホームスパン等の成績に至つて節柄その代表的のものとして推稱するに充分なるものがある。

修養方面、基礎のすつかり出來上つた平和郷をよりよく育て向上せしむべく產業に行政に務め又教育、衛生、交通等所謂文化施設の各般に亘り雜誌新刊圖書、名士の講演相互の研究討議等に寧日なく婦人方面も婦人會の統一下に毎月例會を或は日曜を利用して、生活改善から育兒、衛生、お茶お花にいたるまで又女子としての修養に怠りなくばんやりして居たら內地の樂ものなどは遙に追ひ越される時が來ると思はれる

△出生　本籍三丁目四〇札幌郡圓山町字圓山一九田山金藏氏二男公平君、本籍研町四〇東京市淺草區松葉町八九橋本利氏三女美代子さん

二十三日

【小名濱測候所觀測】

廣潮	干潮
一、〇〇	前六、二〇
後一、四五	後七、二五

▲一白　平生の努力は益々好轉しり出來上つた平和郷をよりよく育て向上せしむべく產業に行政に務め又教育、衛生、交通等所謂文化施設の各般に亘り雜誌新刊圖書、名士の講演相互の研究討議等に寧日なく婦人方面も婦人會の統一下に毎月例會を或は日曜を利用して、生活改善から育兒、衛生、お茶お花にいたるまで又女子としての修養に怠りなくばんやりして居たら內地の樂ものなどは遙に追ひ越される時が來ると思はれる

廣告

▶アルバムでしたら
全國印
全國印アルバムの感覺
新鮮な圖案
全國印アルバムの堅牢
な裝幀
全國印アルバムの嚴選
せられた紙質等を
實物に就いて御寫下さ
只今數十種入荷いたしま
居ります氣のきいた御贈
答用品として好適です
全國アルバム
全國コーナー
特約店　魁文堂
電話三一三番

平驛前
旅館　とらや
電話六四八番

酒トマヅイ
たでんの
榮ちやん
平市田町花ノ屋
電話三三番

開院
內科、小兒科
醫學博士　正木醫院
六丁目（五丁目交番隣）
正木信功
電話四三九番
入院隨意
看護婦至急募集

愛國歌　出征兵士を送る歌　一、五〇
愛國歌　空の勇士　一、六〇
主題歌　東京の女性　一、六五
主題歌　愛染草殘（愛染かつら完結編）　一、六五
流行歌　名月赤城山　一、六五
洋樂名曲
トスカニーニ指揮
第五交響曲　一組　一五、四〇
輕音樂　各社ヒット盤豐富入荷
今月の各社ヒット盤
ビクター　ラヂオ特約店
コロムビア
金光堂時計店
電話一九五

毎度有難う御座います。
パン食普及の秋！
自慢の食パン　一斤十六錢
榮養パン　十五錢　バターロール二錢五厘
甘コッペ　十錢　チョコレートロール五錢
クリームロール五錢　野菜サラダパン、カレーパン、カツパン
ベーカリー　東京堂
平市稲槌小路（電話一〇八番）

日本姓名學會東北支部長
鶴沼孝昌
平市紺屋町三六

鑑定項目
命運の代一てみの前名……るかわもてん何
体力　肉体　疾病（健康、不健康、相貌）
活動　職業　天運（病根病勢、病名）に關する一切（適業、不適業）（天運、成功、不成功、災厄）に關する一切
血緣　家族運　男女緣（父母の緣、夫婦の緣、子供の緣）有無、（氣質、相性、相尅、婚期方位に關する一切）
銀行、會社名、商號、家號、會名、雅號、藝名、養子、養女、姓名、生兒名

外科、內科、婦人科
エツキス光線科
平市田町
院長安齊徹
入院隨意
安齊醫院
電話四七五番